

2024年 2月 8日

試練に立ち向かう被災者への至福のひとつ
能登半島地震支援における呉竹荘グループの特別なブッフェサービス

能登半島地震被災者支援、 呉竹荘グループ全社が提供する心温まる ブッフエスタイルの特別なおもてなし

蒲郡クラシックホテル（所在地：愛知県蒲郡市竹島町 15-1 代表取締役社長：山下智司）では、「金沢国際ホテル」で開催される催しに蒲郡クラシックホテルの総料理長 波多野忠明を派遣し名物料理を調理いたします。被災者の方々が少しでも心地よい時間を過ごせるよう温かなおもてなしを提供いたします。



蒲郡クラシックホテル
総料理長 波多野忠明



呉竹荘
総料理長 百谷正喜



金沢国際ホテル
総料理長 小宮克敏

波多野と共に、呉竹荘グループ本社の呉竹荘（静岡県浜松市）より総料理長 百谷正喜が皆さんを心からお迎えし、名物料理を調理いたします。

- 提供日時：2月12日（月・祝）11時30分～13時30時頃
- 提供場所：金沢国際ホテル 宴会場 <https://www.kanazawakokusaihotel.co.jp/>
- 住所：石川県金沢市大額町ル8番地
- 対象は、現在金沢市額谷町の額谷ふれあい体育館に避難されている皆様

名物料理

- 蒲郡クラシックホテル（愛知県蒲郡市）：名物ローストビーフ、特製ビーフシチュー
- 呉竹荘（静岡県浜松市）：うな重、浜松餃子
- 掛川グランドホテル（静岡県掛川市）：CHABATAKE ケーキ
- 沼津リバーサイドホテル（静岡県沼津市）：金目鯛煮つけ、あしたか牛筋煮
- 金沢国際ホテル（石川県金沢市）：握りずし、金沢おでん など

当グループ各社では、能登半島地震に被災された皆様への支援策を模索してまいりました。炊き出しやお弁当に留まらず、被災者の方々が気分転換でき、自由にお好きな料理を楽しんでいただけるよう、ブッフエスタイルの特別なサービスをご用意いたしました。心からのおもてなしと共に、少しでも穏やかな時間をお過ごしいただけることを願っております。

●蒲郡クラシックホテル 施設データ

1934年（昭和9年）に開業。第1回 国際観光ホテルに指定された「蒲郡ホテル」を前身とした築80年以上を誇るクラシックホテル。

アールデコ様式の内装と三河湾を一望する絶景が、くつろぎの空間を演出します。個性的なレストランでのお食事は、地元の新鮮素材をそれぞれの技でアレンジし、ご好評をいただいております。

2006年には歴史的価値も認められ近代化産業遺産にも認定されました。

2012年4月より呉竹荘グループ「蒲郡クラシックホテル」として歴史と伝統を引き継ぎ営業しております。

2017年には、日本を代表する9つのクラシックホテルが連携し「日本クラシックホテルの会」を設立。

2022年2月にホテル内の建物が、国の登録有形文化財に登録、市の景観重要建造物に指定。

施設名称：蒲郡クラシックホテル

代表取締役社長：山下智司

客室数：27室

レストラン：4箇所

メインダイニングルーム（フレンチ）

ステーキ&シーフード 六角堂（鉄板焼き）

料亭 竹島（会席料理）

ラウンジ アゼリア

宴会場：最大650名さま収容可能

駐車場：200台

<お客さまからのお問合せは>

蒲郡クラシックホテル TEL：0533-68-1111

◎本件に関する報道各位からのお問合せは

蒲郡クラシックホテル

担当：統括支配人 安川貴也

TEL：0533-68-1111 FAX：0533-68-1199

E-Mail：t.yasukawa@gamagorich.com

<https://gamagori-classic-hotel.com/>